

言葉の務め

= 知識を得る =

1. 言葉（ロゴス）と知識（箴言19-20章）

完全な道を歩む（1節） 詩篇18：30

知識の必要性（2-3節；ホセア4：6） 知識は言葉（ロゴス）によって伝達される

思慮（知恵）を得る者は自分の魂を愛し、英知（理解）を守る者は幸福（8節）

魂の救いは御言葉（ロゴス）による（ヤコブ1：21）

勧めに聞き従い、諭しを受け入れる（20節） teachable であること ex.ペテロの例

人の心と主の御旨（21節）：主にすべてを知っていただくならば平安が与えられる（ピリピ4：6,7） すべてをなして下さるのは神（ピリピ2：13）

諭しに聞き従い続けること 知識の言葉にとどまる（27節；ヨハネ15：7）

心に思い計らいがあるが、英知（理解）のある者はくみ出す（20：5） 一步一步を決めるのは主（24節；ピリピ2：13）

主のともしびは霊であり、腹の隅々まで探る（27節） 洗練されるために打たれる必要がある（30節）

真の知識はキリストの中にあり、油塗りにあり、そこに留まり続けること（1ヨハネ2：20）

暗証聖句：箴言19-20章

19:3 人は無知によって自分の道を滅ぼす。しかも主に対して心に憤りをもつ。

19:8 心を得た人は自分の魂を愛する。英知を守る人は幸いを見いだす。

ヤコブ1:21 ですから、すべての汚れやあふれる悪を捨て去り、心に植えつけられたみことばを、すなおに受け入れなさい。みことばは、あなたがたのたましいを救うことができます。

19:20 勧めに聞き従い、諭しを受け入れよ。将来、知恵を得ることのできるように。

19:21 人の心には多くの計らいがある。主の御旨のみが実現する。

ピリピ4:6 何も思い煩わないで、あらゆるばあいに、感謝をもってささげる祈りと願いによって、あなたがたの願い事を神に知っていただきなさい。

ピリピ4:7 そうすれば、人のすべての考えにまさる神の平安が、あなたがたの心と思いをキリスト・イエスにあって守ってくれます。

20:5 思い計らいは人の心の中の深い水。英知ある人はそれをくみ出す。

20:24 人の一步一步を定めるのは主である。人は自らの道について何を理解してしようか。

ピリピ2:13 神は、みこころのままに、あなたがたのうちに働いて志を立てさせ、事を行なわせてくださるのです。

ヨハネ15:7あなたがたがわたしにつながっており、わたしの言葉があなたがたの内にいつもあるならば、望むものを何でも願いなさい。そうすればかなえられる。